（様式２）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて |
| 日時 | 令和２年１月22日(水)　13:00　～　15:10 |
| 場所 | 大阪府庁　会議室 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)：  　上山特別顧問  (職員等)：  　副首都推進局総務・企画担当部長、事業再編担当課長  大阪府スマートシティ戦略準備室長、副理事、参事  大阪府健康医療部健康推進室健康づくり課長  　大阪市ＩＣＴ戦略室活用推進担当課長  　大阪市福祉局生活福祉部国保保健事業担当課長  大阪市健康局健康推進部健康づくり課長、保健主幹 |
| 論点 | ○大阪におけるスマートシティについて |
| 主な意見 | ○データヘルス戦略については、市町村がデータを使って何ができるのか、何をしているのか、そのための体制はどうなっているのか、などを、次回の大阪スマートシティ戦略会議で報告してはどうか。平成26年に取りまとめられた大阪府市医療戦略会議提言を受けた府市の取組みについても、意見交換が必要ではないか。  ○教育分野については、①テクノロジーを活用した学習教材の高度化、②個々の子どもの状況に応じた学習支援、③学力データ等の分析・利活用、といった観点から、ICTの活用の可能性を検討してはどうか。  ○防災分野については、応急対策を中心に、都心部の帰宅困難者、郊外の要支援者、外国人といった住民目線での検討が必要ではないか。住民目線で考えると、非常時だけの利用ではなく、住民が普段使いする民間のアプリとの連携を考えてはどうか。 |
| 結論 | 特別顧問のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 説明等資料 |  |
| 備考 |  |
| 関係部局  （室課） | 大阪府スマートシティ戦略準備室 |